
iPad で読む新聞 産経新聞HD



新機能の追加で操作性がさらに向上しました

株式会社産経デジタルは21日、米アップル社の多機能端末「iPad」で産経新聞が読めるアプリケーション「産経新聞 HD」に新機能を追加し、より快適な操作感、利便性の向上を実現しました。

■新しい機能の特徴

・楽々ページめくり

画面の端をタップ（指で叩く）することで紙面がめくれます。左端を叩けば次のページに、右端を叩けば前のページに楽々移動。たとえば両手でiPadを持ったままでも、左右の親指で画面端を叩くだけで、どんどん読み進められます。もちろん、従来どおり、フリック（指で画面を弾く）によるページめくりもご利用いただけます。

・紙面データの取得状況がひとめで分かる

紙面データのダウンロード（取得）状況がひとめで分かる、進捗状況バーを表示します。温度計を横にしたように、バーの中を青い色が左から右に向かってグングン進むことで、紙面データの取得状況を表現します。バーの右端にはパーセンテージの表示も。100%取得した後、バーは表示されなくなります。

・より見やすくなった紙面一覧

紙面一覧ボタンをタップすると、画面上部から「紙面一覧コーナー」が、サッと現れます。一面からテレビ面まで、ページ順どおりのサムネイル（縮小画像）が俯瞰でき、読みたいページが直感的に選べるようになりました。



青色のバーを表示することで、ダウンロード状況をひと目で把握できます。

画面上部から紙面一覧コーナーが出現。読みたいページが探しやすくなりました。

このほか、今回から Apple 社の「自動継続課金」を採用。一度購読手続きを済ませれば、以降は紙面の購読期間（30 日間）が自動的に延長されますので、期間満了になるたびに再購入する手間が省けます。購読期間終了の24時間前までであれば、自動継続のキャンセルは可能です。

2010年5月28日の発表以来、ご好評をいただいている「産経新聞 HD」。これまでも、3カ月のバックナンバーが読める、FNN 動画ニュースが見られる—など新しい機能を搭載してきました。これからも見やすく、使いやすいサービスを目指して進化します。

■このリリースに関する報道関係者の方のお問合せ先
(株)産経デジタル 企画部(大竹)
メール comm@sankei.co.jp

(※当プレスリリースは重複して配信される場合がございます。ご容赦いただけますようお願い申し上げます)